

01

02



03



04



05



06

01~06 県指定 民俗文化財（無形民俗文化財）川名津の柱松神事

（所在地）川上町川名津（天満神社）

（解説）川名津の天満神社に江戸後期より伝承されている厄火威いの行事。早朝の柱松（約20m・現在は杉）の伐採から松起こし、及び夜に「鎮火の舞」「四天の舞」「御柱松登り行事」などの神楽と一体化した神事が行われる。



07



08



09



10

07 市指定 有形文化財（彫刻）了月院三尊仏（阿弥陀三尊像）

（所在地）日土町出典

（解説）鎌倉時代に作られた木造漆箔の三尊像。中尊が阿弥陀如来像、向かって左が勢至菩薩像、右が観世音菩薩像。

08 市指定 有形文化財（彫刻）仏像三軀（常昌寺）

（所在地）保内町喜木

（解説）毘沙門天、聖観世音菩薩、不動明王の三立像が観音堂に安置されている。いずれもヒノキ材の一木造で鎌倉時代のもといわれている。

09 市指定 有形文化財（彫刻）新堂の阿弥陀如来

（所在地）日土町新堂

（解説）厨子に納められた像は、表面の金箔が剥落したとみられ、地の木目があらわれているが、室町時代の特徴を示すといわれる。近くの六蔵寺に祀られていたものと伝わる。

10 市指定 有形文化財（彫刻）毘沙門天像

（所在地）保内町宮内（西之河内集会所）

（解説）室町時代の作風をもつ総クス材一木造の逸品。文化年間（1804～1818年）、水害により寺もろとも流された際に信心深い人が毘沙門天像を持ち帰り、一堂を建てて安置したと伝えられている。

01



02



03

01 佐島製錬所

〈所在地〉佐島
 〈解説〉製錬所のあった佐島、明治末期～大正初期。佐島製錬所は1893（明治26）年に建設され、銅鉱石を集めて精錬を行った。1920（大正9）年まで操業していた。

02 向灘煙害調査会記録箱

〈解説〉佐島製錬所の精錬により煙害が発生し、関係町村は被害の補償を会社側に要求した。

03 佐島製錬所前にて

〈所在地〉佐島
 〈解説〉佐島製錬所前にて集合写真（大正年間）。



04



05



06

04 柳谷銅山製錬所跡

〈解説〉愛媛県はかつて日本有数の鉱山県であった。1887（明治20）年頃から銅山開発が進み、大峯鉱山・柳谷鉱山・永坂鉱山・金山鉱山などが次々と発見された。

05 大峯鉱山

〈所在地〉川之石村兩井
 〈解説〉兩井港から望む大峯鉱山（明治時代）。

06 大峯鉱山

〈所在地〉川之石村兩井
 〈解説〉1895（明治28）年に開坑された活況時の大峯鉱山。現富士シリシア化学株。昭和10年代撮影。



01



02

01 修学旅行

〈所在地〉熊本県阿蘇山

〈解 説〉戦後間もない1950（昭和25）年の修学旅行のコースは別府の地獄めぐり後、阿蘇山であった。汽車で坊中まで行き、阿蘇山までは徒歩であった。かなり疲れた様子である。

02 職業実習

〈所在地〉川上町川名津

〈解 説〉1947（昭和22）年、戦後の学制改革により新制中学校が誕生した。川上中学校では職業訓練として瓶詰め実習をしていた。1969（昭和44）年に八代中学校と統合した。



03



04



05

03 運動会

〈所在地〉八代

〈解 説〉1980（昭和55）年、依担ざりレーの様子である。走りに自信のない生徒も、この種目では大いに力を発揮した。

04 赤い羽根募金

〈所在地〉八代

〈解 説〉2002（平成14）年の暮れに実施した赤い羽根募金活動である。

05 新木造校舎落成

〈所在地〉八代

〈解 説〉北校舎・東校舎いずれも木造校舎を解体し、その跡地に建設した。2015（平成27）年3月撮影。



01



03



02



04

01 白浜八朔相撲

〈所在地〉大平（菖森八王神社）

〈解説〉菖森城址での八朔相撲の伝統が引き継がれた相撲大会。2003（平成15）年頃。

02 四国山郡内小学校相撲大会

〈所在地〉八幡浜町（四国山）

〈解説〉四国山の山頂直下の朝汐太郎の顕彰碑前での相撲大会。1930（昭和5）年頃。

03 前田山生誕100年記念相撲大会

〈所在地〉保内町喜木（喜須来小学校）

〈解説〉横綱前田山を顕彰して、地元の小学校で相撲大会が開催された。2014（平成26）年。

04 全国ラジオ体操会

〈所在地〉広瀬（松蔭小学校）

〈解説〉全国ラジオ体操会のNHK放送が八幡浜から中継。1959（昭和34）年。